



かわいらしいお稚児さんたちが内子の春を彩る

### 内子に春の訪れを告げる伝統行事 高昌寺のねはん祭りと稚児行列

「ねはん祭り」が3月14・15の両日、高昌寺で開かれ、多くの人でにぎわいました。15日には4月から1年生になる子どもたち51人が稚児行列に参加。学業成就を祈願したほか、きらびやかな衣装で町並みや商店街を練り歩きました。境内ではやぐら餅つきの実演や餅まき、ちびっこ和太鼓サークル和奏の演奏などがあり、訪れた人々は一足早い春を感じながら、祭りを楽しんでいました。



伸びやかな口演で会場を魅了した米團治さん

### 節目の40周年記念公演を内子町で—— 桂米團治さんが内子座の舞台上で独演会

「桂米團治独演会」が3月21日、内子座で開かれました。米團治襲名10周年、噺家生活40周年に加えて自身も還暦を迎える節目の年の全国公演です。愛媛県での開催は内子町のみで、子どもから大人まで多くのファンが訪れました。午前の部では歌舞伎を題材にした芝居噺「七段目」を披露。市川團十郎などの役者になりきる名演技に、笑いと拍手が会場に沸き起こっていました。



1



2

3

4

1\_見慣れた町でもガイドと歩けば新しい発見がいっぱい  
2\_専属ガイドの山本さん。ガイドさんの人柄も魅力のひとつ  
3\_町並みにあるカフェで一休み  
4\_漆喰壁やなまこ壁が作る「せだわ」は独特な空間に

### 町民も知らない内子町をたっぷりご案内 特別な「内子ねき歩き・町並みコース」

「内子ねき歩き・町並みコース」(内子町観光協会事業部主催)が3月16・17・23の3日間、町並保存センターから内子座までの約1.2kmのコースで行われました。「ねき」は方言で、「近く」「近場」の意味。専属ガイドと歩くことで、内子町の魅力をより身近に感じるまち歩きです。観光客に人気のコースですが、今回は町民の皆さんに町のよさやまち歩きの楽しさを感じてほしいと、内子町民のみを対象としています。

専属ガイドの山本隆司さんが案内した16日には、11人が参加。山本さんは内子座や八日市・護国の町並みの詳しい説明以外にも、家と家にある小道の「せだわ」や広場に生えているミツマタのことなど、地元ならではの話を交えて、参加者を楽ませました。

山本勝美事業部長は「自分たちが町の良さを知ること、来訪者に伝えることができる。町並みのコース以外にも8コースあるので、親戚や友人が遊びに来たときには、ぜひ『ねき歩き』を体験して」と呼び掛けました。

### ふるさとの食材をおいしくいただく 小田中学校で「シイタケ料理教室」

「シイタケ料理教室」が3月8日、小田中学校で行われました。この教室は地域住民から地元の食材や産業について学ぶ「ふるさと学習」の一環で、毎年開催しています。今回は内子町食生活改善推進協議会小田支部の皆さんから、シイタケの生産量や栄養素などを学んだ後、シイタケを使ったハンバーグや野菜ポトフ、ケーキサレ(甘くないパウンドケーキ)の作り方を習いました。

料理に使ったシイタケは、2年生が1年生のときに植菌し、1年かけて育てたものです。生徒たちは大きく育ったシイタケに驚きながら、慣れない手つきで調理に挑んでいました。2年生の大森壮太さんは「シイタケは低カロリーの上、体にいい成分をたくさん含んでいることなど、小田の特産品について深く知ることができて良かった」。同じく松森羽菜さんは「シイタケは苦手だったけれど、自分たちが育てて調理したシイタケ料理は、おいしく食べられた。食感がよくて、印象が変わった」と笑顔で感想を述べました。



1



3

2

4

1\_食改小田支部の皆さんに教わりながら調理する生徒  
2\_仲良くハンバーグを丸める二人  
3\_大きく育ったシイタケ  
4\_約2時間かけて料理が完成。できたてのシイタケ料理を囲んで、楽しく会食

### みんなで育てる千年の森 小田深山に苗木400本を植樹

植林で森を育てる「内子の森づくり事業」(内子町・愛媛新聞社共催)が3月9日、小田深山・千年の森公園で開かれました。約60人が参加し、ブナやトチノキ、ケヤキなど11種類の苗木400本を植えたほか、ヤマザクラの記念植樹が行われました。小田支所の高本匡介さんからは、小田深山に鹿が増えている現状などの説明があり、森づくりの大切さを伝えていました。



眺めのいい斜面でクワを振るう参加者

### 神々を招き入れて願う天下泰平 今年も舞い継がれる「春神楽」

200年以上の歴史を誇る立川神楽保存会の「春神楽」が始まり、3月15日には八幡神社に奉納されました。大きな蛇が登場する「大蛇退治の舞」や大婆が大暴れする「四殿」などの舞を、約3時間にわたって上演し、五穀豊穡と無病息災を願いました。同保存会の高本久人会長は「地域の人たちに喜んでもらえてよかった。神楽は楽しいので、近くであるときはぜひ見に来て」と呼び掛けました。



大婆と四方の神官が力比べをする「四殿」の舞